

吹田民主商工会 いんぷお めくしよん



吹田市川園町20-1
TEL (06) 63883-2211
FAX (06) 63882-8160
http://www.suita-minshou.com
suita-ms@jasmine.ocn.ne.jp

家賃支援給付金 自分で申請できる

7月20日、21日に民商工会館でコロナ関連給付金の相談会を行い両日で13名の会員が参加しました。

事務局から申請に必要な書類について15分程度で説明しました。家賃支援給付金では持続化給付金の書類に加えて、賃貸契約に関わる契約書や家賃の支払いを証明する証票、賃貸人（家主）からもらう証明書などが必要になります。今回、参加者ですべてを揃えられた方はいませんでしたが、とりあえず仮のファイルをアップロードしてでも申請直前まで入力することにしました。メールアドレスの登録からID・パスワードの設定、住所・氏名や売上減少の対象月・売上高、賃借している店舗の情報などを入力し、必要な書類の写真を撮ってアップロードを行いました。不足していた書類は家主さんからの自署でもらう証明書です。証明をもらってから自分で申請できるところまで進めることができました。参加者の中には4種類の証明を家主さんからもらう必要のある方もいました。また申請を断念する参加者もいました。今年はまだ売上が50%減になった月がなく、4月から6月で見ると3か月連続で30%減になっていないのに、7月は見込みで30%減になりそうにないと話されています。



持続化給付金などの会計上の取り扱い

民商では持続化給付金や大阪府の休業要請支援金などの相談が寄せられています。現在、持続化給付金で125名、大阪府の休業要請支援金で61名、休業要請外支援金で26名、吹田市の小規模事業者応援金で13名の方から申請の相談を受けています。これら給付金について申告上での取り扱いですが、法人の法人税・個人事業主の所得税ともに雑収入として収入に計上し課税の対象になります。消費税では不課税として課税取引・非課税取引ともに計上の必要はありません。申告上での取り扱いにご注意ください。

建設業許可を受けている方へ

決算変更届は必ず行ってください

建設業許可を受けている方は毎年決算から4カ月以内に決算変更届を届け出る必要があります。個人事業主の場合は4月30日までとなっています。複数年度をまとめて届け出ると府から個別に指導がありそれでも改善されないと、建設業法28条による監督処分や同50条に基づいて6か月以下の懲役もしくは100万円以下の罰金に処される場合もあります。もし次の許可更新を行う意思がない場合でも、廃業届を届け出るまでは毎年の決算変更届は必要です。ご注意ください。



家賃支援給付金の追加資料（再掲）

- ① 契約書等の契約期間に2020年3月31日又は申請日が含まれていない場合
契約書に記載された契約期間が過ぎて自動更新され、新たな期間の契約書を作成していない場合です。多くの方がこのケースに該当します。
- ② 契約書等の賃貸人等と現在の賃貸人等の名義が異なる場合
賃借している土地・建物が売買・相続・贈与などによって所有者が代わっているケースなどです。
- ③ 契約書等の賃借人等と申請者の名義が異なる場合
事業承継（親から経営を譲りうけた）や法人成り（個人事業で事業を開始し法人を設立した）のケースです。
- ④ 直近3ヶ月分の家賃の支払いを証明できる資料がない場合
家賃を払い込んだ通帳や振込明細書を紛失したケースなどです。
- ⑤ 直近3ヶ月の期間で家賃の支払いが免除・猶予されていた場合
家賃を滞納しているケースもあてはまります。
- ⑥ 契約書が存在しない場合
①～⑥の様式は民商で準備しています。必要な方は民商事務所にお越しただくか、ご連絡ください。

最近の相談について

給付金などの相談が多いなか、融資相談は減っていましたが、最近になって2件相談がありました。ともに建設業の会員さんからの相談です。1件は7月末に取引先に支払できない状態になるとの相談で、資金ショートの状態になっていました。事業形態が変わって前年と比較すると売上が増加しているため、コロナ対応の融資制度を利用することができない状態ですが、急いで政策金融公庫に借入を申し込むことにしています。もうお一人は金融機関経由のセーフティネット保証を希望されていましたが、相談現在では要件を満たしていないため7月の売上の結果を待つから吹田市で認定を取得することになりました。融資は申し込みから実行まで通常1ヶ月以上かかります。今は一時期よりも申請の混雑は落ち着いたようですが、融資が必要な方はできるだけ早めに申し込むようにしてください。給付金の申請の相談では、法人で事業をしている方からの相談も入っています。1年度分の申告が遅れているので急いで記帳を進めることにしました。

お買い物は地元市場商店街で・商工業者の繁栄は市民と共におこせ！